# 平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 508

## 事務事業名 中学校健康管理支援事業

基本目標		人を育むまち
政 策	010202	豊かな学力と生きる力を育む教育の充実
施策		小・中学校教育の充実
関 連 施 策		

事業類型	1	ソフト事業(義務)
個 別 計 画		
重点事業		

		No.	
作成日	平成 28 年	9 月	30 目
部局名	教育委員会		
課名	学校教育課		
課長名	丹野平三	内線	365
担当者名	坂田幸広	内線	376

会計	一般会計	
款	10	教育費
項	01	教育総務費
目	02	事務局費
事業コード	100100	

#### 【PLAN(計画)】

対 象 (者) 誰(何)に対して事業を 行うか	市内中学生及び教職員							
意 図 対象をどのような状態 にしたいか	疾病の早期発見と治療勧告を行い、学校教育の円滑な実施を図る。							
事 業 概 要 意図を達成するために 実施することは何か	市内中学校生徒及び教職員の健康の保持増進を図るために健康診断を実施する。							
事業期間	年度 ~ 平成 年度 <b>実施方法</b> 直営							
根拠法令、要綱等	学校教育法·学校保健安全法 学校保健安全法施行規則							
国・県補助事業に 係る本市単独施策								

#### 【DO(実施)】

計	1 標		等)	単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
		中学校検診延べ受診者数		Y	5,090	5,495	4,985	4,920	尿-全
	1	个子仅便的 <b>是</b> 、文的有数	実績値	人	5,090	5,495	4,985		耳-1年
活動指標			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%		心-1年
指		学校医数	計画値	人	28	28	28	28	
標	2	于仅区数	実績値	人	28	28	28		
	0		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%		
		受診率	計画値	%	100	100	100	100	
	1	文心中	実績値	/0	100	100	100		
成果指標	0		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%		
指			計画値						
標	2		実績値						
	_		達成度	%					

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全	体	計	画													
①事業費(千円)	8,947	8,965	8,771	8,789	8,789	8,789	8,789				0													
国庫支出金																								
県 支 出 金																								
地 方 債																								
そ の 他																								
一 般 財 源	8,947	8,965	8,771	8,789	8,789	8,789	8,789																	
②人件費(千円)	2,247	1,711	1,611	1,604	事業内容	事業内容	事業内容		備	考														
職員人数(人)	0.25	0.20	0.20	0.20	中学校生徒	中学校生徒	中学校生徒																	
時間外勤務(時間)	130	100	100	75	及び教職員 及び	及び教職員	及び教職員																	
嘱 託 等 人 数(人)					の健康診断	の健康診断	の健康診断																	
フルコスト(①+②千円)	11,194	10,676	10,382	10,393	の実施	の実施	の実施																	

<sup>※</sup>財源内訳中の「その他」には、保険料·寄付金·基金·利用料等の収入を記入しています。

### 【CHECK(評価)】

昨年原をしま	の進捗状況 度の評価から、どのような取組 にしたか(昨年度の【ACTION】 善・改革の進捗等)	市内中学校生徒及び教職員の健康の保持増進を図るために健康診断を実施した。								
事業	が抱える問題・課題等									
	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし				
妥当性			,							
性	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし				
	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし				
有効			T			<u></u>				
性	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし				
						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
	【コスト】	削減の領	余地なし	削減の余地あり		該当なし				
効率		_								
性	【負担割合】	見直しの 	余地なし	見直しの	余地あり	該当なし				
※事業類型が1~3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。  【ACTION(改善・改革】  「今後の方向性 現状維持										
内容 今後の方向性のもとで、どのような 取組をするか(課題や問題点等に 対する取組など)  学校教育法及び学校保健安全法に基づき実施しており、現状維持とする。							する。			
	効果 事業の改善・改革によって期待され る効果は何か									

4	今後の方向性	今後の方向性 担当者意見のとおり 終期設定		ķ	付象外	今後の方向性
次	終期設定			終期設定		
公評 価	意 見 実を図り7		次評価	内容		

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。